

2022 年台湾における特許出願件数上位 100 社の統計について

台湾知的財産局より公表された 2022 年台湾特許（発明、実用新案、意匠）出願件数上位 100 社の統計によると、台湾及び外国法人においては TSMC の特許出願件数が数年連続で最も多く、また、外国法人として最も多かったのはアプライド・マテリアルズで、次いでクアルコムであった。発明特許の多くは法人企業による出願で、昨年の台湾法人による発明特許件数は 0.75% の微減となったものの、外国法人による出願件数は 4.3% の成長を見せた。そのうちメタ・プラットフォームズ（2021/10/28 にフェイスブックから社名変更）は外国法人の第 7 位となり、初めて上位 10 社にランクインした。知的財産局より公表された統計を下表にまとめる。

2022 年特許出願件数上位 100 社の統計

特許の種類		発明	実用新案	意匠
台湾法人	企業	7,817 件（↑ 6%）	1,742 件（↑ 6%）	632 件（↑ 11%）
	学校	1,339 件（↑ 11%）	664 件（↓ 5%）	159 件（↑ 29%）
	研究機構	399 件（↓ 35%）	17 件（↑ 13%）	2 件（↓ 50%）
外国法人 （主に企業法人）		13,069 件（↑ 6%）	181 件（↑ 22%）	1,306 件（↓ 22%）

台湾法人

企業 [発明件数] :

TSMC (台湾積體電路製造股份有限公司) 1,534 件、AUO (友達光電股份有限公司) 479 件、メディアテック (聯発科技股份有限公司) 409 件、南亜テクノロジー (南亜科技股份有限公司) 371 件、ACER (宏碁股份有限公司) 335 件、イノラックス (群創光電股份有限公司) 328 件、リアルテック・セミコンダクター (瑞昱半導體股份有限公司) 332 件、インベンテック (英業達股份有限公司) 263 件

学校：

台北城市科技大学 162 件 (発明 12 件 / 実用新案 150 件)、国立成功大学 153 件 (発明 135 件 / 実用新案 14 件 / 意匠 4 件)、国立陽明交通大学 127 件 (発明 125 件 / 実用新案 2 件)、樹徳科技大学 123 件 (発明 28 件 / 新型 58 件 / 設計 37 件)、国立清華大学 115 件 (発明 108 件 / 実用新案 7 件)

研究機構：

財団法人工業技術研究院 331 件 (発明 315 件 / 実用新案 16 件)、財団法人金属工業研究発展中心 87 件 (発明 84 件 / 実用新案 1 件 / 意匠 2 件)

銀行：

合作金庫 220 件 (発明 22 件 / 実用新案 198 件)、台湾銀行 214 件 (発明 10 件 / 実用新案 202 件 / 意匠 2 件)、兆豊銀行 205 件 (発明 53 件 / 実用新案 152 件)

台湾以外の海外法人
[発明件数]

アプライド・マテリアルズ 847 件 (他に実用新案 2 件 / 意匠 32 件)、クアルコム 763 件、サムスン電子 666 件、東京エレクトロン 486 件、日東電工 445 件、キオクシア 436 件、メタ・プラットフォームズ 290 件、富士フイルム 270 件、ディスコ 266 件、ASML 260 件、住友化学 234 件、信越化学工業 202 件 (他に実用新案 12 件 / 意匠 61 件)、スクリーンホールディングス 202 件

[意匠件数]

フォードグローバルテクノロジー 134 件、ハリーウィンストン 108 件、BMW 105 件、PSA オートモービル 84 件、カルティエインターナショナル 74 件、アップル 64 件 (他に発明 30 件)、フィリップス 67 件 (他に発明 19 件)